

【感染拡大を防ぐための学校生活対応マニュアル】

高松小学校

集団感染リスク 3つの条件

3つの条件が同時に重なる場を徹底的に避ける

- ① 換気の悪い密閉空間にしないための換気の徹底
- ② 多くの人が手の届く距離に集まらないための配慮
- ③ 近距離での会話や大声での発声をできるだけ控える

保健管理について

- 1 距離をとれない場合は、マスク着用で生活する。(咳エチケットの徹底)
- 2 リーバー入力 **【検温及び風邪症状の確認】**
 - ◆未入力の場合 → 教室で検温及び風邪症状の確認
 - ◆風邪症状等があつて登校した場合 → 保健室で検温 (体調によっては早退)
- 3 ていねいな手洗い(トイレ後・給食前・外や体育館での活動後)や咳エチケットの徹底
 - ◆ハンカチ等の貸し借りはしない。
- 4 手指消毒は朝登校後、給食前に必ず実施する。
 - ◆休み時間終了～授業開始時は手洗い・うがい
- 5 給食当番の人は、清潔な白衣を着用する。体調が悪い場合には当番を交代する。
 - ◆給食は、前向き給食、隣席と離す。
- 6 抵抗力を高めるため、基本的な生活習慣を守り生活する。
 - ① バランスのとれた食事をする。
 - ② 睡眠をしっかり取る。【夜更かししない。】
 - ③ 適度な運動をする。
 - ◎ その他、「学校生活対応マニュアル～1日の流れ～」を遵守

環境衛生について

- 1 毎授業後に教室の換気をする。【対角線上が効率的】
 - ◆欄窓は常時開放
- 2 教室の消毒 (担任又は養護教諭)

できる限り、教室内のドア取っ手・スイッチ、トイレレバーを消毒液で拭く。
- 3 職員玄関(職員・来校者用)に消毒液を置き、手・指の消毒喚起を掲示する。